

## Safety Data Sheet 安全データシート

作成日：2005年7月1日  
改定日：2024年3月25日

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：トラフィックレーンクリーナー

製品コード：505-0112

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途：カーペット用洗浄剤

使用上の制限：上記の用途以外で使用しないこと

供給者の会社名称：インテックスソリューション株式会社

住所：埼玉県さいたま市岩槻区大戸1688-8

電話番号：048-799-0993

FAX：048-799-1056

電子メールアドレス：info@intexsolution.com

緊急連絡先：048-799-0993

### 2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

可燃性ガス：分類対象外

エアゾール：分類対象外

酸化性ガス：分類対象外

高压ガス：分類対象外

可燃性固体：分類対象外

自然発火性固体：分類対象外

酸化性固体：分類対象外

その他については分類できない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）：分類できない

急性毒性（経皮）：分類できない

急性毒性（吸入：気体）：分類対象外

急性毒性（吸入：蒸気）：分類できない

皮膚腐食性/刺激性：区分1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分1

呼吸器感作性：分類できない

皮膚感作性：区分1

生殖毒性：分類できない

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分2

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：区分2

その他については分類できない

#### 環境有害性

水生環境有害性 短期（急性）：区分2

水生環境有害性 長期（慢性）：区分2

オゾン層への有害性：分類できない

#### GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷および眼の損傷

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

中枢神経系、呼吸器、肝臓の障害のおそれ

長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系の障害のおそれ

長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

安全対策

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること

応急処置

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと

皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと、皮膚を水で洗うこと

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。

次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること

医師の診察を受けること

貯蔵

換気の良い場所で保管すること

容器を密閉しておくこと

廃棄

内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

---

### 3.組成及び成分情報

---

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	CAS NO.	含有量 (%)
陰イオン系界面活性剤	非公開	1-3
水酸化ナトリウム	1310-73-2	1
アミノエタノール	141-43-5	1
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	68131-39-5	3
水	7732-18-5	残量

---

### 4.応急処置

---

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること

皮膚に付着した場合

直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと、皮膚を水で洗うこと

汚染された衣類は洗濯してから使用すること

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は、外すこと。

その後も洗浄を続けること、診察を受けること

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと

直ちに医師に連絡すること

---

### 5.火災時の措置

---

消化剤

適切な消化剤：火災の場合は、散水、泡、粉末、二酸化炭素を使用する

---

### 6.漏出時の措置

---

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない

換気不十分な場所で漏出を処理する時は呼吸保護具を着用する

適切な保護具を着用する

換気を行う

## 環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する

## 封じ込め及び浄化の方法及び機材

危険でなければ漏れを止める

少量の場合、ウエス、雑巾などでよく拭き取り適切な排気容器に回収する

---

## 7.取扱及び保管上の注意

---

### 取扱い

#### 技術的対策

注意事項：皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。吸入しないようにする。

### 安全取扱注意事項

使用前に取扱説明を読むこと

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

### 接触回避

直射日光を避け、冷暗所に保管する

### 衛生対策

取扱い後は、よく手を洗うこと

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること

### 保管

安全な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと

---

## 8.ばく露防止及び保護措置

---

### 管理指標

### ばく露防止

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

---

## 9.物理的及び化学的性質

---

### 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：液体

色：透明

PH：8-9

沸点：>100°C

引火点：なし

比重：1.0 +/-

---

## 10.安定性及び反応性

---

### 反応性

反応性なし

### 化学的安定性

通常の保管条件/取扱条件において安定である

危険有害反応可能性なし

混触危険物質：酸類

---

## 11.有害性情報

---

### 急性毒性（経口）

分類できない

### 急性毒性（経皮）

分類できない

### 急性毒性（吸入：蒸気）

分類できない

### 皮膚腐食性/刺激性

区分1：重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

区分1：重篤な目の損傷

### 呼吸器感作性

分類できない

### 皮膚感作性

区分1：アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

### 生殖細胞変異原性

分類できない

### 発がん性

分類できない

### 生殖毒性

分類できない

### 特定標的臓器毒性（単回ばく露）

区分2：中枢神経系、呼吸器、肝臓の障害のおそれ

### 特定標的臓器毒性（反復ばく露）

区分2：長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系の障害のおそれ

### 誤えん有害性

分類できない

---

## 12.環境影響情報

---

### 水性環境有害性 短期（急性）

区分2：水性生物に毒性

### 水性環境有害性 長期（慢性）

区分2：長期継続的影響によって水性生物に毒性

持続性/分解性：データなし

---

## 13.廃棄上の注意

---

### 廃棄物の処理方法

- 環境への放出を避けること
  - 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること
- 

## 14.輸送上の注意

---

容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う

---

## 15.適用法令

---

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

### 労働安全衛生法

2-アミノエタノール (1.000 %) (CAS RN : 141-43-5) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (別表第9の21)  
【2-アミノエタノール】

水酸化ナトリウム (1.000 %) (CAS RN : 1310-73-2) ; ラベル表示・SDS交付義務対象物質 (別表第9の319)  
【水酸化ナトリウム】

### 化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)

2-アミノエタノール (1.000 %) (CAS RN : 141-43-5) ; 第一種 政令番号 (1-021) 管理番号 (20) 【2-アミノエタノール】

ポリ (オキシエチレン) =アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。) (3.000 %) (CAS RN : 68131-39-5) ; 第一種 政令番号 (1-460) 管理番号 (407) 【ポリ (オキシエチレン) =アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)】

---

## 16.その他情報

---

当該製品は、米国で製造され輸入された製品です。SDSに記載されている情報は、製造元から提供された情報と独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) のNITE-Gmicsから分類された参考情報をもとに国内の法規制に照らし合わせたものとなります。

### 責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改定されることがあります。また注意事項は通常を取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。